

【記入例】

様式第1号（第5条関係）

島田市障害福祉サービス等事業所事業継続支援金交付申請書兼実績報告書

令和●年×月▲日

島田市長

住所 〒***-**** 静岡県〇〇市××××
法人名 社会福祉法人 △△△
代表者氏名 理事長 ●●●●
電話番号 〇〇〇〇-〇-〇〇〇〇

島田市障害福祉サービス等事業所事業継続支援金（以下「支援金」という。）の交付を受けたいので、添付書類を添えて下記のとおり申請し、及び実績を報告します。

記

申請は事業所ごとではなく、事業所・施設を運営する法人等が取りまとめて行ってください。申請書兼実績報告書の代表者印は不要です。

1. 申請額 431,000 円

(注)「2. 申請額の内訳」の支援金額の合計額を記入してください。

2. 申請額の内訳

	類型	事業所の定員数	サービス種別	事業所名	住所	支援金額(円)
①	通所系	20人	放課後等デイサービス	放課後等デイサービス〇〇	島田市〇〇〇〇	250,000
②	訪問系	—	相談支援	相談支援事業所△△	島田市△△△△	31,000
③	グループホーム	—	共同生活援助	グループホーム□□	島田市□□□□	150,000
④						
⑤						

「支援金額」は、「光熱費等支出額内訳及び支援金額計算表」の「支援金額（申請金額）」を転記すること

(注) 1 支援金額は、要綱第4条第1項ただし書の適用を受ける場合にあっては、別表支援金額の欄に掲げる額の2分の1の額が支援金額となりますのでご注意ください

2 複数の事業所を同一の敷地内で運営している場合は、支援金額が最も高い一の事業所についてのみ記入してください。

3 事業所の定員数は、別表類型の欄の通所系及び入所系に該当する場合に限り、令和5年10月1日時点の届出人数を記入してください。

誓約書

島田市障害福祉サービス等事業所事業継続支援金（以下「支援金」という。）の申請にあたり、下記事項について誓約します。

記

1. 交付要綱に記載された事項を遵守し申請します。
2. 支援金の交付を受けたとき、当該支援金は障害福祉サービス等事業を運営するために使用します。
3. 支援金の交付を受けた後も、障害福祉サービス等事業の運営を継続します。
4. 支援金の交付に係る全ての手続きにおいて、事実と相違ありません。
5. 島田市から、確認・報告・是正・交付の取り消し・返還等の措置の求めがあった場合には、遅滞なくこれに応じます。

令和○年×月△日

島田市長

「申請書兼実績報告書」と同じ
日付を記入してください

住 所 〒***-**** 静岡県〇〇市××××
法 人 名 社会福祉法人 △△△
代表者氏名 理事長 ●●●● (印)

代表者印を押印してください

様式第6号（第9条関係）

請求書 記入しないでください

~~金~~ ~~円~~

ただし、令和 ~~年~~ ~~月~~ 日付け島健福第 ~~号~~ により島田市障害福祉サービス等事業所事業継続支援金の交付の確定を受けた支援金として、上記のとおり請求します。

令和 ~~年~~ ~~月~~ 日

島田市長

代表者印を押印してください

住 所 〒***-**** 静岡県)市××××

法 人 名 社会福祉法人 △△△

代表者氏名 理事長 ●●●● (印)

電 話 番 号 ○○○○-○○-○○○○

「債権者登録申請書兼口座振替依頼書」に記入した振込先口座と同じ口座を記入してください

1. 振込先口座

口座振込先 金融機関名	○ ○ ○ ○ ○ 銀行 金庫 農業協同組合 ()	× × × × 本店 支店 ()
口 座 種 別	普通 · 当座 · ()	
口 座 番 号	1 2 3 4 5 6 7	
フリガナ	シャカイケンホウジン △△△ リジチョウ ●●●●	
口座名義人	社会福祉法人 △△△ 理事長 ●●●●	

※申請者（代表者）と口座名義人が異なる場合は、委任状が必要です。

2. 添付書類

「振込先口座」の内容が記載された通帳の写し

請求者の法人名義の口座を指定してください（理事長名など、個人名のみでは振込できません）。請求者の法人名義の口座以外を振込先口座とする場合には、「委任状」が必要です。

【口座名義人の例（請求者が「社会福祉法人 △△△」の場合）】

★委任状が不要なケース

①「社会福祉法人 △△△ 理事長 ●●●●」

②「社会福祉法人 △△△」

③「社会福祉法人 △△△ 放課後等デイサービス○○」

★委任状が必要なケース

④「放課後等デイサービス○○ 管理者 ▲▲▲▲」
(放課後等デイサービス○○名義の口座であり、社会福祉法人△△△名義ではないため)

※「振込先口座」の内容が記載された通帳の写しを添付してください